

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ペット共生社会のモデルタウンを目指す、軽井沢ドッグツーリズム推進プロジェクト
事業主体 (連絡先)	一般社団法人軽井沢観光協会 (軽井沢町大字軽井沢 470-3 番地 電話 0267-41-3850 代表土屋芳春)
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,772,584 円 (うち支援金: 2,768,000 円)



愛犬ワクワク! 飼い主ドキドキ!
Let's enjoy!
呼び戻しタイムレース 参加者募集

開催日: 2019年11月23日(土祝) 時間: 15:20~16:00
 愛犬の忠誠心が試される? 様々な甘い誘惑にも負けず、飼い主さんの呼び戻しに応じてくれるかな?
 ワクワクドキドキのタイムトライアルゲームです。

主催: 一般社団法人軽井沢観光協会
 軽井沢ドッグツーリズム推進プロジェクト
 協力: 公益社団法人日本愛玩動物協会
 軽井沢「冬ものがたり」実行委員会
 後援: 軽井沢町、軽井沢教育委員会、軽井沢町商工会
 軽井沢ロータリークラブ、軽井沢ライオンズクラブ
 一般社団法人軽井沢青年会議所
 関東日本園芸株式会社軽井沢支店、しなの鉄道、
 信濃毎日新聞、軽井沢エアム放送株式会社
 軽井沢新聞社、軽井沢ニュース音

期日: 2019年11月23日(土祝)
 時間: 15:20~
 場所: 軽井沢「冬ものがたり」オープニング
 クリスマスマルシェ特設ステージ
 (軽井沢本通り軽井沢駅北口)

定員: 150名程度
 参加費: 無料
 申し込み: 裏面をご覧ください。

基本ルール
 5~10m程度のコースを設定。
 スタート地点に愛犬を待たせ、飼い主さんがゴール地点に移動
 (待てない場合はスタッフがサポート)
 スタートと同時に障害物(おもちゃ、ボール、おやつなど障害物)をクリアしてゴールへ。
 ゴールまでのタイムを計測するゲームです。

fax: 0267-41-3851 dog-tourism.info@karuizawa-kankokyokai.jp
 一般社団法人 軽井沢観光協会 / 軽井沢ドッグツーリズム推進プロジェクト
 389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢470-3 軽井沢町観光振興センター内
 TEL: 0267-41-3850 FAX: 0267-41-3851 担当: 電野

長野県地域発元気づくり支援金活用事業

※ドッグウォークイベントの様子と参加者募集チラシ

事業内容

- ① 2019 版マップ&ルールブックの発行 及び 参加店舗掲出 (発行第一弾; 11 月 20 日納品 (10,000 部) 掲出日 11 月 21 日~12 月 11 日) (発行第二弾; 2020 年 2 月 27 日納品 (20,000 部) 掲出日 2020 年 3 月 9 日~3 月 20 日) ※納品日が異なるのは、11 月 23 日のイベントに必要だった為と、万一修正がある場合を想定した為、2 段階に分けて納品)
- ② 認知拡大&マナーアップテレビ CM の投下 (8 月 24 日~9 月 30 日) (100 本)
- ③ PR 用映像コンテンツ制作 (6 月、8 月、10 月)
- ④ グッドマナーキャンペーン (2020 年 2 月 20 日~3 月 23 日)
- ⑤ グッドマナーキャンペーン 2 弾木酢液配布 (2020 年 2 月 20 日~3 月 23 日) (配布用木酢液 作成日: 9 月 18 日)
- ⑥ ドッグウォークイベント (10 月 27 日)
- ⑦ ワンちゃんと一緒に 冬ものがたりタイアップイベント (11 月 23 日)
- ⑧ 講演会/ワークショップイベント (2020 年 2 月中旬予定/新型コロナ対策で中止)
- ⑨ プロジェクトオフィシャル website PC 版、スマホ版 (6 月~3 月)

● 場所: 軽井沢町全域 (全町内協働事業として実施)

事業効果

●テレビCM、PR番組、YOUTUBE映像、website、スマートフォン店舗のピクトグラム、雑誌などからのコミュニケーションが一つの方向性に統合された情報発信と現場での体感ができるようになり、軽井沢の街に「犬連れの観光客」が明らかに増加している。

(※数値化はできていないが200%程度の実感/店舗の感想)

【目標・ねらい】

軽井沢町が全体で考えた「犬たちと暮らすためのルール」がサインやマップで可視化され、初めて町を訪れた人々にも優しい町としてブランディングされる。

DOG ツーリズムの実践

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後の取組予定を記載

ドッグツーリズム推進プロジェクトに賛同頂ける事業者が125社以上に上ったことにより、町全体として

「ペット共生社会」の実現に一步近づけたと思う。今後もDOG with MAPやピクトグラムそしてWEBの運用のめどがたつたため将来にわたって自立してプロジェクトを継続して行きたい。

また軽井沢ペット共生社会宣言も予定している。

※自己評価【A】

【理由】

参加いただいた事業社(125社)、広告主、観光客の皆さんが素晴らしい取り組みだとお褒めをいただいた。年を追うごとに関与者が増えていき、プロジェクトそのものが推進しやすくなっている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある